

# 今年も門松づくりを行いました



12月27日（日）、晴れてチョット強い風の中、近藤元副会長を中心に6人のメンバーで門松づくりが行われました。オイル缶、飾り竹用の孟宗竹、竹を固定する砂、藁でできたこも（菰）、シュロ縄、飾り用のマンリョウ・サザンカ・笹、竹の斜め切り用治具、ノコギリ、竹の運搬および作業台を兼ねた台車などを用意して門松づくりがスタートしました。竹の先端部は「笑う門には福来る」ということで、笑顔の「口の形」になるようカットしています。およそ3時間半ほどで3セットを作り、みずき野集会所前に2セット、郷州公民館前に1セット置かれました。正月準備万端です！



竹用ノコギリと治具で竹を斜めに切り取り、3本をまとめて「七・五・三縛り」します。

オイル缶にわらを3カ所に7巻き、5巻き、3巻きで門松鉢を作ります。これは縁起の良い「七・五・三縛り」と呼ばれます。



門松鉢に竹をセットし、砂を入れて固定します。マンリョウや笹などを添えて完成です。